

あかばねロコステーションを花き販売拠点として整備

問 花き販売拠点整備の内容は。

答 あかばねロコステーションに低温室や温室を整備し、切り花や鉢花の販売を強化していく。他にフラワーアレンジなどが体験できるスペースも整備していく予定。

問 効果をどう想定しているのか。

答 日本一の花の生産地、田原市を広く知ってもらい、産直施設、観光と花が結びつくことで、花き産業が拡大していくと考えている。

(3/12 予算決算委員会)

津波セーフティライン設置

問 設置の今後の方針は。

答 太平洋沿岸でサーファーや観光客が訪れる道路に設置している。平成30年度に浜田海岸から池尻海岸までで未設置となっていた8か所に設置し、完了と考えている。

問 三河湾側への設置は。

答 セーフティラインは、津波避難の時間がない地域の道路に設置している。三河湾側には必要に応じて避難看板などを設置予定。

(3/14 予算決算委員会)

「養護教諭のみかた」を配置

問 配置の目的は。

答 修学旅行などで養護教諭が不在となるときに、児童生徒の健康管理が十分行えるように養護教諭を退職した先生を非常勤講師として配置する。

問 配置の基準は。

答 児童生徒数が300人を超える5小学校、4中学校を考えている。

(3/14 予算決算委員会)

小中学校のトイレの洋式化

問 小中学校の洋式トイレの設置率は。

答 平成29年度末で40・7%の見込み。
問 トイレの洋式化改修の今後の取り組みは。

答 洋式トイレの設置率80%を目標としている。設置率の低い学校から、施設の長寿命化や大規模改修の時期を見据えながら、引き続き整備していく。

(3/14 予算決算委員会)

討 論

議案に対する
本会議での議員の
賛成・反対の表明です

議案 No.5

いじめ問題調査委員会及びいじめ問題再調査委員会条例

反対 (河邊正男)

いじめ問題は教育問題として、学校と教育委員会が丸となって取り組む課題で、教育的視点から考えると、安易に調査委員会に頼るべきではない。

賛成 (平松昭徳)

いじめによる重大事態が発生した際、公平性・中立性が確保された組織体制を整備しておくことで、事実関係の調査などの確な対応が期待できる。

議案 No.11

国民健康保険税条例の一部改正

反対 (河邊正男)

国民健康保険の運営主体を市町村から都道府県に変更する制度改革が進められているが、高すぎる国民健康保険税の問題が放置されたままである。

賛成 (廣中清介)

資産割の廃止による減税に加え、均等割、平等割の組み換えにより、若い世代への減税効果も期待できる。

議案 No.28 平成30年度予算

一般会計予算

反対 (河邊正男)

法人市民税の超過課税を導入し、約7億円の増収となれば、給食費の無料化、18歳までの医療費無料化、国民健康保険税の引き下げが可能となる。

賛成 (古川美栄)

法人市民税や地方交付税の減収を見据えながらも、人口増施策を始めとする重点施策に対し、しっかりと予算化がなされている。

議案 No.29 平成30年度予算

国民健康保険特別会計予算

反対 (河邊正男)

愛知県と市町村が共同で運用する初めての年となるが、誰もが保険税を払える国民健康保険になっていない。

賛成 (森下田嘉治)

愛知県が保険者になるが、健全な医療制度を維持していくための事業運営に、市として必要かつ適正な予算が計上されている。